

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和03年01月27日

計画の名称	吉野ヶ里町における都市環境の整備及び公共用水域の水質保全													
計画の期間	令和03年度 ~ 令和07年度 (5年間)								重点配分対象の該当					
交付対象	吉野ヶ里町													
計画の目標	下水道の整備促進により、生活環境の改善や公共用水域の水質保全を図り、安全で安心して暮らせる生活環境を確保する。													
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		318	A	318	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和3年度当初	令和5年度末	令和7年度末
1	下水道処理人口普及率を91.6%(R3年度当初)から93.7%(R7年度末)に増加させる。			
	下水道処理人口普及率	92%	93%	94%
	下水道を利用できる人口(人) / 総人口(人)			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	吉野ヶ里町	直接	吉野ヶ里町	管渠(汚水)	新設	公営住宅排水区整備(未普及対策)	面整備 A=3ha (150mm~200mm)	吉野ヶ里町						50	-	
	A07-002	下水道	一般	吉野ヶ里町	直接	吉野ヶ里町	管渠(汚水)	新設	東脊振東部工業団地排水区整備(未普及対策)	面整備 A=10.0ha (150mm~200mm)	吉野ヶ里町						50	-	
	A07-003	下水道	一般	吉野ヶ里町	直接	吉野ヶ里町	管渠(汚水)	新設	東脊振インター工業団地排水区整備(未普及対策)	面整備 A=4.8ha (150mm~200mm)	吉野ヶ里町						100	-	
	A07-004	下水道	一般	吉野ヶ里町	直接	吉野ヶ里町	管渠(汚水)	新設	三津工業団地排水区整備(未普及対策)	面整備 A=13.0ha (150mm~200mm)	吉野ヶ里町						50	-	
	A07-005	下水道	一般	吉野ヶ里町	直接	吉野ヶ里町	管渠(汚水)	新設	佐賀東部中核工業団地排水区整備(道路復旧工事)	道路復旧工 L=580m	吉野ヶ里町						28	-	
	A07-006	下水道	一般	吉野ヶ里町	直接	吉野ヶ里町	管渠(汚水)	新設	衣村甲三角-1排水区整備(未普及対策)	面整備 A=1ha (150mm)	吉野ヶ里町						40	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R03	R04	R05	R06	R07				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
											小計						318			
											合計						318			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04			
配分額 (a)	7	5			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	7	5			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	7	4			
翌年度繰越額 (f)	0	1			
うち未契約繰越額(g)	0	1			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	20			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由		他業務との調整に時間を要したため			

## 事前評価チェックシート

計画の名称： 吉野ヶ里町における都市環境の整備及び公共用水域の水質保全

事 前 評 価	チェック欄
III. 計画の実現可能性 計画の目標が事業計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題を踏まえて整備計画の目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
I. 目標の妥当性 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
I. 目標の妥当性 十分な事業効果が確認されている。	○
I. 目標の妥当性 整備計画の具体性など、事業熟度が十分である。	○
I. 目標の妥当性 計画内容について住民等との間で合意が形成されている。	○
I. 目標の妥当性 継続的な下水道事業の展開が見込まれる。	○
I. 目標の妥当性 事業実施のための環境整備が図られている。	○
I. 目標の妥当性 下水道普及率の向上を図るための機運がある。	○